

中央区保健医療福祉計画意見交換会（仮称）について

1 概要

保健医療福祉計画の改定にあたっては、「地域共生社会」の実現に向け、地域の課題を地域で解決する仕組みづくりや、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者など誰もが安心して生活できる地域づくりへの具体的な方策を検討していく必要があります。そこで、分野や地域ごとの課題を把握し、住民が主体的に地域生活課題に取り組める環境の整備の方向性を検討するため、相談支援機関相談員等や地域活動団体を対象とした意見交換会を実施します。

開催にあたりまして、相談支援機関相談員等・地域活動団体向けに事前アンケート調査を行い、課題の把握や討議テーマを決定するための基礎資料とします。

2 事前アンケート調査

(1) 実施時期

令和8年3月中旬から4月末（予定）

(2) 配布先

	分野	所属		種別	
	相談支援機関等	高齢		おとしより相談センター	地域
障害		基幹相談支援センター	活動	はまるーむ利用団体	
		精神障害者地域活動支援センター「ポケット中央」	団体	勝どきデイルーム利用団体	
子ども		保健所	いきいき地域サロン登録団体		
		日本橋保健センター			
		月島保健センター			
		晴海保健センター			
		子ども家庭支援センター			
		主任児童委員			
生活困窮		スクールソーシャルワーカー			
		ふくしの総合相談窓口			
その他		地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター			
		民生・児童委員			

※令和8年3月時点で在籍する方を対象とする。

(3) 調査項目

ア 相談支援機関相談員等向け

- ・活動地区、属性、通算経験年数
- ・複雑な課題や複合的な課題を抱えた人や世帯の直近5年の動向
- ・増えてきていると感じる課題内容
- ・個別の相談等に対し実際に行っている支援や対応
- ・支援や対応を行う際に感じる難しさや負担内容
- ・支援等を行う上で、連携を深めていきたい部署や機関

イ 地域活動団体向け

- ・活動地区、通算年数、活動内容
- ・地域の課題として感じていること
- ・課題を解決するために必要なこと
- ・地域活動を活性化させるために必要なこと

3 意見交換会

(1) 開催日

令和8年7月中旬～下旬

(2) 出席者

- ・ファシリテーター：学識経験者
- ・参加対象者：事前アンケートを配布した相談支援機関相談員等、地域活動団体

(3) 意見交換会の内容、流れ

- ・事前アンケートの結果報告
- ・グループ討議：4人1グループ等で意見交換・発表
- ・ファシリテーターからの講評

(4) グループ討議テーマ

地域福祉の推進に係る取組みについて、事前アンケートにより課題になっていること等をもとにテーマを決定します。

例) ①区民にとって身近な相談が受けられる仕組みについて

②多様な主体が参加できる仕組みについて

③住民同士のつながりや地域の居場所について

④社会的に弱い立場にある人々も含め、誰もが社会の一員として尊重され、排除や孤立をせずに共に生きられるようにするためにできること（社会的包摂）

4 保健医療福祉計画推進委員会への報告

意見交換会の実施後には、アンケート調査結果を含む報告書を作成し、保健医療福祉計画推進委員会へ報告します。